

Hightowerプロンプトから起動不可能な5Gセルラーゲートウェイを回復する

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[リカバリプロセス](#)

[確認](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、ブートアップ時にHightowerプロンプトでスタックした場合に、セルラーゲートウェイCG522を回復するプロセスについて説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する基本的な知識が推奨されます。

- Cellular Gateway(CG)CG522へのファイル転送
- 5Gセルラーネットワークの基本

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco IOS® XE 17.6.6搭載のセルラーゲートウェイCG522
- Cisco IOS® XE 17.9.4を搭載したCisco Industrial Router IR1100

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

CiscoセルラーゲートウェイCG522で重要なプロセス中にソフトウェアアップグレードプロセス

のエラーや停電が発生すると、デバイスが標準のCellularGateway#プロンプトではなく Hightower>とラベル付けされたプロンプトで起動する場合があります。この状態では、CG522はデバイスをトラブルシューティングするための通常のコマンドを受け付けず、明らかに出口のないハードブートの後でも、このプロンプトでスタックします。このプロンプトが表示された場合に、デバイスへのアクセスを回復するプロセスを次に示します。

```
Hightower>
```

リカバリプロセス

CGがHightowerプロンプトでスタックした場合の復旧手順を次に示します。

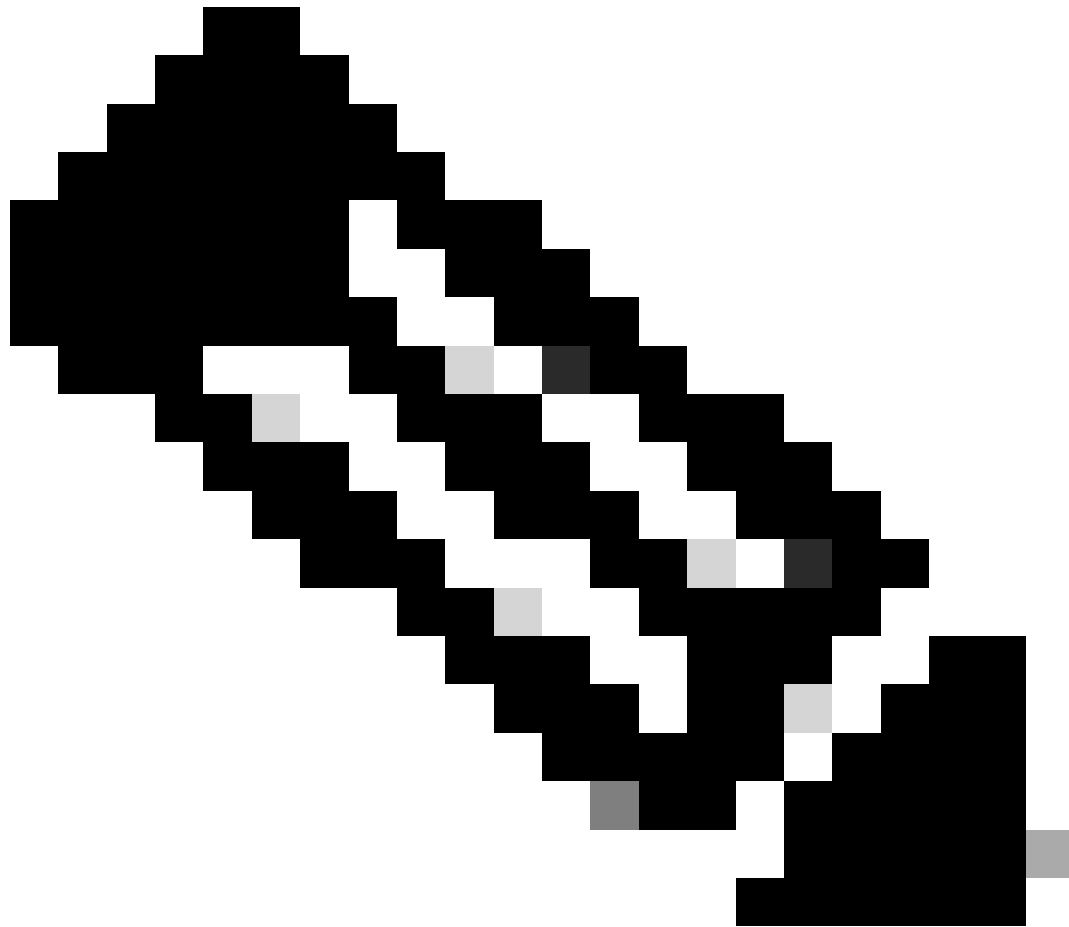
ステップ1：イーサネットケーブルをCGのGigabitEthernetポートに接続し、もう一方の端をルータまたはスイッチのイーサネットポートに接続します。

ステップ2:CGのHighTowerプロンプトで、次のコマンドを入力します。

```
Hightower> setenv ipaddr 192.168.1.1
Hightower> setenv netmask 255.255.0.0
Hightower> setenv gatewayip 192.168.1.1
Hightower> setenv serverip 192.168.1.100
Hightower> saveenv
```

ステップ3:TACから提供されたpart.binファイルをルータまたはスイッチのブートフラッシュにコピーします。この例では、USBメモリスティックが使用されます。

```
Router# copy usb0:part.bin bootflash:
```



注:part.binファイルを取得するには、TACからサポートを得る必要があります。

ステップ4：ルータまたはスイッチで、レイヤ3インターフェイスを設定し、tftpサーバとして設定します。part.binファイルを指定します。

```
Router#show ip interface brief
GigabitEthernet0/0/0 unassigned YES NVRAM up up
GigabitEthernet0/0/1 10.xxx.xxx.xxx YES NVRAM up up
GigabitEthernet0/0/2 unassigned YES NVRAM up up
GigabitEthernet0 unassigned YES NVRAM up up
Router#configure terminal
Router(config)#interface GigabitEthernet0/0/0
Router(config-if)#ip address 192.168.1.100 255.255.0.0
Router(config-if)#no shutdown
Router#write
Router#dir bootflash: | i part
34 -rw- 83644412 Mar 8 2025 11:33:16 +00:00 part.bin
Router#configure terminal
Router(config)#tftp-server bootflash:part.bin
```

```
Router(config)#exit
Router#write
```

ステップ5:CGからルータ/スイッチへの接続を確認します。

```
Hightower>ping 192.168.1.100
Using bcm47622_eth-0 device
host 192.168.1.100 is alive
```

ステップ6：ルータ/スイッチからCGにファイルをコピーします。

```
Hightower> tftp 0x6000000 part.bin
Using mvpp2-0 device
TFTP from server 192.168.1.100; our IP address is 192.168.1.1
Filename 'part.bin'.
Load address: 0x6000000
<..... Truncated .....>
done
Bytes transferred = 83644412 (4fc4ffc hex)
```

ステップ7：新しいイメージで起動します。

```
Hightower>bootimg 0x6000000
SF: Detected s25fl256s_64k with page size 256 Bytes, erase size 64 KiB, total 32 MiB
Loading verifier image from offset 0x3873c0
Secure Boot code verifier loaded
<..... Truncated .....>
```

確認

デバイスが起動し、プロンプトにCellularGatewayが表示されたら、デバイスが回復されたことが分かります。

```
Username: admin
Password: -> Enter the serial number of the CG

CellularGateway#
```

追加の検証手順として、CGにバージョンが表示されていることを確認します。

```
CellularGateway# show version
Active image
Product name = Cisco Cellular Gateway
Build version = 17.09.03.0.0.1675948500..Bengaluru
Software version = 1.0.0
Build date = 2023-02-09_05.15
Build path = /san1/BUILD/workspace/Nightly_c179_throttle-eio/base/build_eio
Built by = aut
```

```
Firmware info
Uboot version = 2018.03-7.1.0-cwan-0.0.16
Uboot date = 10/06/2020
```

この時点で、必要なCisco IOS®バージョンをロードし、必要に応じてセルラーゲートウェイを設定することをお勧めします。

関連情報

[Day-Zeroセルラーゲートウェイ522-E導入ガイドの設定](#)

[CG522-EおよびP-5GS6-GLモジュールに関する一般的な問題のトラブルシューティング](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。